



美しき日本を旅する

都道府県別
に見る



資源タイプ
にこだわる



A級資源
に絞る



複数条件
で探す



美しき日本、旅の風光

ふるさとを形づくる自然や文化は、各地の風土や先人たちが長い時間をかけて創り上げてきたものです。かけがえのない唯一無二の存在に触れるとき、私たちは何を思い何を感じるでしょうか。この心の動きこそが旅の醍醐味であり、新たな出会いを求め、私たちはまた次の旅に向かいます。日本交通公社は、感動を生み出す“ふるさとの誇り”を観光資源と呼び、全国津々浦々に息づく観光資源を、「全国観光資源台帳」としてまとめました。この台帳を、旅のある豊かな人生にお役立てください。

美しき日本 全国観光資源台帳

～「美しき日本プロジェクト」の取り組み～

2020年7月1日に、観光資源情報WEBサイト『美しき日本 全国観光資源台帳』を公開しました。当財団が長らく取り組んでいる観光資源研究をベースにした、日本の多種多様で魅力あふれる観光資源を紹介するWEBサイトです。

私たちはこの新たなWEBサイトによる観光資源の情報発信プロジェクトを「美しき日本プロジェクト」と名付け、日本全国47都道府県の情報公開に向けて取り組んでいます。

今回のギャラリー展示では、このWEBサイトの楽しみ方をご紹介します。



「美しき日本 全国観光資源台帳」公開によせて

公益財団法人日本交通公社 会長 末永 安生

当財団では、1968年より、全国の観光資源の客観的・総合的評価に関する研究（「観光資源研究」）に取り組んでいます。観光資源の魅力の基準を整理するとともに、その基準に沿って全国の観光資源を選定し、「全国観光資源台帳」として取りまとめ、適宜更新してきました。

このたび新たに構築したWEBサイト『美しき日本 全国観光資源台帳』は、この「全国観光資源台帳」をベースとしています。各観光資源の概要に加え、観光研究の視点も織り交ぜることで、資源の魅力の根拠や鑑賞のポイントを解説していることが、このWEBサイトの特徴です。

私たちはこのWEBサイトを通して、多くの旅行者の方に日本の観光資源の魅力を感じていただくとともに、観光資源の魅力を最大限発揮した観光地整備の促進にもつなげていきたいと考えています。

2019年に発生した原因不明の肺炎（COVID-19）は世界中に拡散し、日本もかつてない甚大な被害を受けることになりました。しかし、各地の観光資源は、今も変わることなく、その美しい光を放ち続けています。

このWEBサイトが、地域の魅力の再発見と、“新しい時代”の旅を後押しするきっかけとなれば幸いです。

研究の経緯

50年間にわたり、魅力的な観光資源とは何かを問い続けてきた

第1期	1968 年度	「観光資源調査の手法」(JTBF自主研究)の実施 全国の観光資源の客観的、総合的評価の必要性を認識
	1971～1973 年度	「観光交通資源調査・観光行動調査」(旧建設省道路局)の受託 同調査の評価結果を「 全国観光資源台帳 」として整理 (意義) 観光資源の魅力の源泉を客観的に表現し、観光資源をリスト化 観光資源の保全と効果的な活用の推進
第2期	1999 年度	「全国観光資源台帳」見直し作業の実施 写真集『美しき日本 ーいちどは訪れたい日本の観光資源』 の発刊 (発端) 低迷が続いていた国内旅行需要の喚起 (意義) 第1期の成果を旅行者の側で活用、研究成果の公表 英語、中国語、ハングルの解説をつけ、訪日外国人旅行者へのPRに活用
第3期	2011～2014 年度	「観光資源の“今日的”価値基準の研究」の実施 「全国観光資源台帳」の趣旨を継承しつつ、今日の観光動向及び観光活動の変化(観光の多様化、海外旅行経験率の向上、外国人旅行者の増加)を勘案した「 評価の枠組みの再構築 」と「 観光資源の再評価 」を実施 主な変更点 <ul style="list-style-type: none">● 評価対象とする観光活動の拡充 「見る」こと以外に、「居ること」「体験すること」を評価対象として追加● 観光資源種別の拡充・統廃合 観光資源種別に「テーマ公園・テーマ施設」「温泉」「食」「芸能・興行・イベント」を追加 「歴史景観」「地域景観」を、「集落・街」と「郷土景観」に整理● 評価の視点の拡充 従来の「美しさ」「大きさ」「静けさ」「古さ」「珍しさ」「地方色」の6つに、「日本らしさ」「住民とのつながりの深さ」を追加 成果を 写真集『美しき日本 ー旅の風光』 として発刊(2014年5月)
第4期	2015～2016 年度	特別地域観光資源(B級資源)の選定 わが国を代表する特A級、A級資源に加えて、都道府県や市町村を代表する特別地域観光資源(B級資源)について「 定義・評価基準の再整理 」と「 選定 」を実施 「 全国観光資源台帳 」を整理・更新
第5期	2018 年度～	美しき日本プロジェクトのスタート 本研究の集大成として、「 全国観光資源台帳 」に選定の資源に、観光研究の視点から日本交通公社ならではの知見を加えた、観光情報の公開に着手 観光・旅行、地域に精通した専門家(目利き)により観光資源の「 概要 」や「 みどころ 」を順次整理

WEBサイトの概要	名称	美しき日本 全国観光資源台帳
	URL	https://tabi.jtb.or.jp/
	目的	わが国の魅力的な観光資源の情報を消費者に広く提供することで、国内旅行の促進、および観光資源の魅力を発揮する観光地整備の促進につなげ、ひいては観光文化の振興と豊かな社会の実現に寄与する。
	公開	2020年7月1日 ※今後、順次公開予定 【第1次公開】群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・福岡県・佐賀県・大分県・沖縄県 【第2次公開】宮崎県・鹿児島県
	構成	個別の観光資源情報、 「たびれぽ」(その時々話題や、より深掘りしたテーマを特集した、旅のレポート)、他

個別資源ページの特徴

概要説明に加え、各資源の魅力の根拠や鑑賞のポイントを記載

山岳

みょうぎさん
妙義山

資源の概要説明

印刷する

群馬県の南西部にあり、赤城山・榛名山とともに上毛三山の一つに数えられている。那須火山帯浅間火山群の一つ。山全体が浸食を受けやすい輝石安山岩と凝灰角礫岩でできているので、石門群や大砲岩などの奇岩が多い。

山は3峰に分かれ、安中市側から白雲山・金洞山・金鶏山と三角形を描くようにそびえる。白雲山は妙義神社の背後にあり、山の東側は岬々とした絶壁が連なり、山腹の「大」の字は妙義名物*。

白雲山のピーク、相馬岳が最高峰1,104m。山の中腹を縫う道は比較的整備されている。金銅山腹には巨大な岩石でできた4つの石門や大砲岩があり、石門を巡る登山道の各所に階段・手すりが設けられている。第4石門付近は眺望がよい。金鶏山は他の2山にはおよばないが、屏風のような険しい岩肌が連なり、道路を立ちふさぐような姿である。

山麓を縫って妙義紅葉ライン（県道196号）が通り、妙義山登山口、「妙義神社」、「道の駅みょうぎ」、妙義ふれあいプラザ 妙義温泉「もみじ湯」と「妙義ふるさと美術館」（妙義山パノラマパーク）、「さくらの里」、「中之嶽神社」などと結ばれている。

さくらの里は4万7,000m²の敷地にソメイヨシノ・八重桜・フゲンゾウなど45種類、5,000本の桜が植栽されている。4月下旬～5月初旬が見ごろ。園内には群馬県の特産であるキノコの栽培から流通までの様子を解説・展示している「きのこ館」もある。

*現在、登山道の間道は第4石門付近で落石があり通行不可。



写真提供:富岡市 / 妙義山の紅葉

資源の魅力を伝える写真

資源の魅力の根拠や鑑賞のポイントを解説



みどころ

妙義山は九州の耶馬溪、四国の寒霞溪と並んで日本三奇勝と言われ、奇岩怪石が林立する岩峰の山体。春は桜と新緑、秋は紅葉の名所でもある。

特に東側から見る妙義山の山容に圧倒される。山麓にある「妙義パノラマパーク」からの眺めは岩峰が間近にせまり迫力がある。パノラマパークには「妙義ふるさと美術館」、「もみじの湯」があり、四季折々の景色が楽しめる。またJR信越本線、上信越自動車道や国道18号からの眺めがすばらしく、国道18号の松井田周辺にある駐車エリアは絶好の写真撮影スポットである。

中之嶽登山口からは中之嶽神社、奇岩の大砲岩や四つの石門を巡る石門めぐりの登山・ハイキング道が整備されている。大砲岩はまさに大砲の形をした岩で、自然が作り出す造形の不思議に驚かされる。

上毛かるたでは「紅葉に映える妙義山」とうたわれており、中腹の紅葉と山頂付近の岩峰の対比が見事である。（林 清）

関連リンク [しるくるとみおか（富岡市）（WEBサイト）](#)

参考文献 [しるくるとみおか（富岡市）（WEBサイト）](#)
パンフレット 「妙義山のみどころ」 富岡市・富岡市観光協会
パンフレット 「妙義山周辺のみどころ」 富岡市・富岡市観光協会

2020年04月現在

*交通アクセスや料金等に関する情報は、関連リンクをご覧ください。

営業時間、料金
アクセス方法などは
関連サイトに誘導

地図からの検索も可能



たびれぼ

その時々のお話や、より深掘りしたテーマを特集した、旅のレポート

Vol.
1

春節の横浜中華街を訪ねて

春節の時期ならではの横浜中華街の魅力取材し、横浜と華僑の人びととの深いつながりを考える



紹介している資源：
横浜中華街の中華料理、山下公園

Vol.
2

日本の蔵

地方が持つ力を象徴する日本の蔵。その魅力を“表情の豊かさ”という視点で切り取る



紹介している資源：
川越蔵造りの町並み、富岡製糸場、小幡の町並み、他

Vol.
3

観光資源の見方・見せ方 —湖を例にして—

観光資源の種別のひとつである「湖」について、その魅力の基準を考察する



紹介している資源：
中禅寺湖、十和田湖、榛名湖、芦ノ湖、他

Vol.
4

群馬県を代表する山々

無類の山好きが、群馬県のシンボルとなっている山々を取り上げ、その魅力を登山者の視点で紹介する



紹介している資源：
至仏山、赤城山、妙義山、谷川岳、他

これまでに掲載した「たびれぼ」

- | | | | |
|-------|----------------------|--------|--------------------------------|
| Vol.1 | 春節の横浜中華街を訪ねて | Vol.6 | 観光資源の見方・見せ方—神社を例にして— |
| Vol.2 | 日本の蔵 | Vol.7 | 日本のあかり |
| Vol.3 | 観光資源の見方・見せ方 —湖を例にして— | Vol.8 | 国立西洋美術館「ロンドン・ナショナル・ギャラリー展」を訪ねて |
| Vol.4 | 群馬県を代表する山々 | Vol.9 | 日本の看板 |
| Vol.5 | 日本の軒(のき)、庇(ひさし) | Vol.10 | 里の雑木林と鎮守の森 |